

行政相談所

問 総務課行政係 ☎内線321
 福島支所 ☎内線602・135
 鷹島支所 ☎内線603・113

国の行政機関などが行っている仕事やサービスについて、意見や苦情、要望などありませんか。

次のとおり行政相談所を開設しますので、お気軽にご相談ください。

●松浦会場

〔日時〕10月10日(木)

午前10時～午後4時

〔場所〕市役所別館会議室
 〔行政相談委員(敬称略)〕

川畑 喜久雄

☎0956-75-0724

森 三佐子

☎0956-75-0491

●福島会場

〔日時〕10月10日(木)

午前10時～午後3時

〔場所〕福島保健センター
 〔行政相談委員(敬称略)〕

徳田 芳朗

☎0955-47-2422

●鷹島会場

〔日時〕10月10日(木)

午前10時～正午

〔場所〕鷹島町民集会所
 〔行政相談委員(敬称略)〕

有浦 良光

☎0955-48-3247

10月10日は

「目の愛護デー」

問 健康ほけん課健康推進係
 ☎内線129

今年のスローガンは、

「目は、暮らしに寄り添っているものだから。お悩みがあれば、どうぞ早めにご相談ください。私たち眼科専門医はあなたの目の味方です。」

失明の2大原因である緑内障と糖尿病性網膜症は、初期には自覚症状がありません。目の健康を守るため、年に一度は眼科専門医に見てもらいましょう！

経済センサスー基礎調査にご協力ください

問 政策企画課企画統計係
 ☎内線316

専用コールセンター
 ☎0120-202-095

本年10月から来年3月にかけて、「経済センサスー基礎調査」を実施します。

調査員が市内全ての事業所の活動状態を实地で確認し、新たに把握した事業所など、一部の事業所には調査票を配布しますので、調査へのご理解、ご回答をよろしく願います。

なお、調査員は県が発行した顔写真付きの調査員証および腕章を携帯しています。

伊万里湾をきれいにしましょう

問 伊万里湾環境保全対策協議会事務局
 (市民生活課生活環境係)
 ☎内線143

伊万里湾環境保全対策協議会では、天然の良港として古くから栄えた伊万里湾をきれいにする運動を呼びかける啓発活動などを行っています。

きれいな海を守るために皆さんのご協力をお願いします。

身近にできること

- ・ポイ捨てをしない。
- ・食べ物の残りや調理くずを直接流さない。
- ・食器を洗うときは洗い桶を使用し、洗剤は適量を使う。
- ・使用済みの天ぷら油は絶対に流さない。
- ・海、山川にごみを捨てない。

※一人ひとりが身近なことから取り組み、伊万里湾をきれいにしましょう。

図書館イベントのご案内・お知らせ

問 松浦市立図書館 ☎72-4677

○としょかんシネマ(無料)

【作品】「ファンタジア」(120分)
 【日時】10月19日(土)午後2時～
 【場所】生涯学習センターホール2階
 【対象】どなたでも参加可能
 【申込方法】不要

○きらポン～アジフライからの脱出!～

アジフライになってしまったきらポンを、衣をはがして救出しよう!
 【日時】10月27日(日)～脱出完了次第終了
 【対象】どなたでも参加可能
 【申込方法】期間中本を借りると参加できます。

○秋の本活!

【日時】10月27日(日)～11月4日(月)
 図書館で使わなくなった本などを必要な人にお譲りします。紙袋等をご持参ください。

○いつでもおはなし会

【日時】10月27日(日)～11月9日(土)
 子どもを対象に、いつでも読み聞かせを行います。

○「渾身の一行コンテスト」投票開始!

図書館来館者の皆さんの投票で優秀賞を決定します。
 【投票期間】10月8日(火)～22日(火)



おかえり、
 菜の場所で待ってるよ
 2019・第73回 読書週間
 10/27～11/9



(仮称) 市民福祉総合プラザの愛称募集 !!

多くの市民の皆さんに親しみをもって利用してもらうため、愛称を募集します。



【各階の主な機能】

- 4階 老人福祉センター機能
- 3階 保健センター機能(共用会議室機能)
- 2階 社会福祉協議会機能
- 1階 市民交流プラザ機能、包括支援相談関係事務機能

【施設のコンセプト】

子どもから高齢者まで、全ての市民が安心して気軽に利用でき、健康づくり、子育て支援、福祉の拠点として、また、集いの場としてコミュニティ機能も併せ持つ施設です。

◀完成外観イメージ図 (令和2年5月開館予定)

【応募資格】 市内在住の人

【募集期間】 10月1日(火)～11月1日(金)

※当日消印有効

【特典】 最優秀賞1点、優秀賞2点を選定し、賞品を贈呈(予定)

【募集内容】 ①(仮称)市民福祉総合プラザの愛称
②愛称の説明(理由、意味など)

【留意事項】

- ・本施設の特徴やコンセプトがイメージできるもの
- ・覚えやすく、親しみやすく、かつ印象に残るもの
- ・他の名称などに類似していないもの

【応募方法】 募集内容①、②、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、職業、電話番号を明記し、封書、はがき、FAXでお送りください。(様式は問いません)

※必要事項の記入がない場合は無効となります。

【愛称発表】 受賞者本人に通知するとともに市報、市ホームページなどで発表します。

【応募・問合せ先】

松浦市役所健康ほけん課市民プラザ整備推進室
〒859-4598 松浦市志佐町里免365

☎0956-72-1111 (内線199)

FAX0956-73-0022

薬との上手な付き合い方

問 健康ほけん課健康推進係 ☎内線166

10月17日～23日は「薬と健康の週間」です。医薬品は使用することにより人体に作用を及ぼし効能効果を発揮させるものですが、同時に程度の差こそあれ、何らかのリスクを併せ持つものです。薬の種類が増えると、薬の飲み合わせなどもあり、その分リスクは高まります。

◆お薬手帳を活用しましょう。

複数の医療機関を受診していると、薬の量は多くなりがちです。薬剤師や医師にお薬手帳を見せることで、薬の重複や飲み合わせがチェックでき、副作用を回避できます。また、お薬手帳は1冊にまとめましょう。市販薬やサプリメントの効能書も服用期間を記入して手帳に添付しておきましょう。

◆こんなことはありませんか？

①「いつ、どの薬を、何錠」飲めばいいのか分からなくなる。

薬剤師に相談すると、朝・昼・夕に処方薬をまとめて一包化してもらえることがあります。

②薬を飲み忘れてしまう。

医師に相談すると、個々の状況に応じて、服薬回数や内容を検討し、変更してもらえることがあります。飲み忘れた時の対処方法を、医師や薬剤師に聞いておきましょう。2回分まとめて飲むのは危険です。

③勝手に服用を止める。

自覚症状や検査値が改善しても、完治しているとは限りません。勝手に止めることはせず、必ず医師に相談しましょう。

④古い薬を使用することがある。

古い薬を使用するのは危険です。薬局から処方された薬で、飲み残しの薬がでた場合は、薬局に持っていきましょ。薬剤師がチェックしてくれます。

◆ジェネリック医薬品を活用しましょう。

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、特許期間が満了した先発医薬品と同じ有効成分、安全性で製造されています。薬の開発コストが少ないので価格が安く、薬代を節約できます。

